

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2021年5月14日、株式会社ドリームインキュベータは、2021年3月期通期決算について発表した。

四半期業績推移 (百万円)	19年3月期				20年3月期				21年3月期				21年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高	5,431	4,343	4,891	6,040	5,231	5,383	6,101	6,040	6,074	7,269	6,592	7,841	
前年比	55.0%	11.3%	-9.8%	8.0%	-3.7%	23.9%	24.7%	0.0%	16.1%	35.0%	8.0%	29.8%	
売上総利益	2,388	2,079	2,334	2,502	2,404	2,435	3,003	2,598	2,503	2,891	2,786	2,807	
前年比	24.6%	0.4%	-24.6%	1.3%	0.7%	17.1%	28.7%	3.8%	4.1%	18.7%	-7.2%	8.0%	
売上総利益率	44.0%	47.9%	47.7%	41.4%	46.0%	45.2%	49.2%	43.0%	41.2%	39.8%	42.3%	35.8%	
販管費	2,186	2,219	2,385	2,388	2,499	2,440	2,592	2,785	2,679	2,861	2,939	3,465	
前年比	24.3%	19.7%	25.6%	9.3%	14.3%	10.0%	8.7%	16.6%	7.2%	17.3%	13.4%	24.4%	
売上高販管費比率	40.3%	51.1%	48.8%	39.5%	47.8%	45.3%	42.5%	46.1%	44.1%	39.4%	44.6%	44.2%	
営業利益	201	-139	-51	113	-94	-5	409	-186	-175	30	-154	-658	
前年比	27.2%	-	-	-60.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	
営業利益率	3.7%	-	-	1.9%	-	-	6.7%	-	-	0.4%	-	-	
経常利益	274	-51	-136	190	-106	-41	325	-203	-161	93	-200	-703	
前年比	82.7%	-	-	-36.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	
経常利益率	5.0%	-	-	3.1%	-	-	5.3%	-	-	1.3%	-	-	
当期利益	435	-24	-261	228	-18	-126	163	-217	-143	-100	-192	-1,670	
前年比	866.7%	-	-	686.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	
当期利益率	8.0%	-	-	3.8%	-	-	2.7%	-	-	-	-	-	
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	(進捗率) 通期会予
売上高	5,431	9,774	14,665	20,705	5,231	10,614	16,715	22,755	6,074	13,343	19,935	27,776	非開示
前年比	55.0%	32.0%	14.4%	12.4%	-3.7%	8.6%	14.0%	9.9%	16.1%	25.7%	19.3%	22.1%	
売上総利益	2,388	4,467	6,801	9,303	2,404	4,839	7,842	10,440	2,503	5,394	8,180	10,987	
前年比	24.6%	12.1%	-4.0%	-2.6%	0.7%	8.3%	15.3%	12.2%	4.1%	11.5%	4.3%	5.2%	
売上総利益率	44.0%	45.7%	46.4%	44.9%	46.0%	45.6%	46.9%	45.9%	41.2%	40.4%	41.0%	39.6%	
販管費	2,186	4,405	6,790	9,178	2,499	4,939	7,531	10,316	2,679	5,540	8,479	11,944	
前年比	24.3%	22.0%	23.2%	19.3%	14.3%	12.1%	10.9%	12.4%	7.2%	12.2%	12.6%	15.8%	
売上高販管費比率	40.3%	45.1%	46.3%	44.3%	47.8%	46.5%	45.1%	45.3%	44.1%	41.5%	42.5%	43.0%	
営業利益	201	62	11	124	-94	-99	310	124	-175	-145	-299	-957	
前年比	27.2%	-83.4%	-99.3%	-93.3%	-	-	2718.2%	-90.1%	-	-	-	-	
営業利益率	3.7%	0.6%	0.1%	0.6%	-	-	1.9%	0.5%	-	-	-	-	
経常利益	274	223	87	277	-106	-147	178	-25	-161	-68	-268	-971	
前年比	82.7%	-46.1%	-94.6%	-85.5%	-	-	104.6%	-	-	-	-	-	
経常利益率	5.0%	2.3%	0.6%	1.3%	-	-	1.1%	-0.1%	-	-	-	-	
当期利益	435	411	150	378	-18	-144	19	-198	-143	-243	-435	-2,105	
前年比	866.7%	328.1%	-82.8%	-58.0%	-	-	-87.3%	-	-	-	-	-	
当期利益率	8.0%	4.2%	1.0%	1.8%	-	-	0.1%	-0.9%	-	-	-	-	

出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

**セグメント別業績動向：四半期**

セグメント別四半期業績推移：四半期 (百万円)	19年3月期				20年3月期				21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>売上高</b>												
ビジネスプロデュース事業	-	-	-	-	573	708	739	659	508	664	467	680
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-11.3%	-6.2%	-36.8%	3.2%
インキュベーション事業	-	-	-	-	4,662	4,763	5,281	5,382	5,573	6,611	6,134	7,176
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	19.5%	38.8%	16.2%	33.3%
ベンチャー投資セグメント	-	-	-	-	253	151	311	86	141	808	21	121
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-44.3%	435.1%	-93.2%	40.7%
ペットライフスタイルセグメント	-	-	-	-	4,212	4,425	4,719	4,961	5,192	5,545	5,836	6,286
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	23.3%	25.3%	23.7%	26.7%
HRイノベーションセグメント	-	-	-	-	197	185	251	324	240	257	278	326
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	21.8%	38.9%	10.8%	0.6%
その他セグメント	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	442
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-4	-6	0	-2	-8	-5	-9	-16
<b>旧事業区分</b>												
プロフェッショナルサービス事業	511	558	599	888	573	708	739	659	-	-	-	-
前年比	-16.6%	-39.3%	-31.1%	-15.6%	12.1%	26.9%	23.4%	-25.8%	-	-	-	-
インキュベーション事業	4,920	3,784	4,296	5,191	4,647	4,696	5,241	5,344	-	-	-	-
前年比	70.2%	26.9%	-5.6%	14.3%	-5.5%	24.1%	22.0%	2.9%	-	-	-	-
営業投資セグメント	1,478	189	227	973	253	151	311	86	-	-	-	-
前年比	2916.3%	950.0%	-83.8%	-24.2%	-82.9%	-20.1%	37.0%	-91.2%	-	-	-	-
HRイノベーションセグメント	3,442	3,594	3,840	4,000	4,197	4,358	4,680	4,922	-	-	-	-
前年比	21.2%	21.3%	21.9%	22.7%	21.9%	21.3%	21.9%	23.1%	-	-	-	-
その他セグメント	-	-	228	220	197	-	-	-	-	-	-	-
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>営業利益</b>												
ビジネスプロデュース事業	-	-	-	-	67	245	342	313	215	379	147	313
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	220.9%	54.7%	-57.0%	0.0%
インキュベーション事業	-	-	-	-	60	68	204	-270	-155	-131	-106	-768
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベンチャー投資セグメント	-	-	-	-	96	-82	116	-296	-108	-276	-198	-800
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ペットライフスタイルセグメント	-	-	-	-	-6	186	109	44	-13	156	103	30
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-16.1%	-5.5%	-31.8%
HRイノベーションセグメント	-	-	-	-	-30	-36	-21	-18	-34	-11	-11	2
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他セグメント	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>全社費用</b>	-	-	-	-	-221	-241	-213	-229	-235	-219	-194	-257
<b>旧事業区分</b>												
プロフェッショナルサービス事業	49	96	132	375	67	245	342	313	-	-	-	-
前年比	-80.7%	-82.5%	-61.5%	-30.4%	36.7%	155.2%	159.1%	-16.5%	-	-	-	-
インキュベーション事業	366	-35	57	7	79	36	194	-254	-	-	-	-
前年比	221.1%	-	-94.7%	-	-78.4%	-	240.4%	-	-	-	-	-
営業投資セグメント	282	-40	-192	211	96	-82	116	-296	-	-	-	-
前年比	-	-	-	-	-66.0%	-	-	-	-	-	-	-
保険セグメント	84	5	249	-204	-17	118	78	42	-	-	-	-
前年比	-54.6%	-	72.4%	-	-	-	-68.7%	-	-	-	-	-
その他セグメント	-	-10	-2	-11	-30	-36	-21	-18	-	-	-	-
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

\*2021年3月期第1四半期より、従来の「プロフェッショナルサービスセグメント」の名称を「ビジネスプロデュースセグメント」に、「営業投資セグメント」を「ベンチャー投資セグメント」に、「保険セグメント」を「ペットライフスタイルセグメント」に変更している。また、「その他」の一部を構成していた連結子会社株式会社ワークスタイルラボ (WSL社) については、「HRイノベーションセグメント」を新設し、報告セグメントとして変更している。前第1四半期のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示している。

**セグメント別業績動向：累計**

セグメント別四半期業績推移：四半期累計	19年3月期				20年3月期				21年3月期			
	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計
<b>売上高</b>												
ビジネスプロデュース事業	-	-	-	-	573	1,281	2,020	2,679	508	1,172	1,639	2,319
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-11.3%	-8.5%	-18.9%	-13.4%
インキュベーション事業	-	-	-	-	4,662	9,425	14,706	20,088	5,573	12,184	18,318	25,494
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	19.5%	29.3%	24.6%	26.9%
ベンチャー投資セグメント	-	-	-	-	253	404	715	801	141	949	970	1,091
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-44.3%	134.9%	35.7%	36.2%
ペットライフスタイルセグメント	-	-	-	-	4,212	8,637	13,356	18,317	5,192	10,737	16,573	22,859
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	23.3%	24.3%	24.1%	24.8%
HRイノベーションセグメント	-	-	-	-	197	382	633	957	240	497	775	1,101
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	21.8%	30.1%	22.4%	15.0%
その他セグメント	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	442
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-4	-10	-10	-12	-8	-13	-22	-38
<b>旧事業区分</b>												
プロフェッショナルサービス事業	511	1,069	1,668	2,556	573	1,281	2,020	2,679	-	-	-	-
前年比	-16.6%	-30.2%	-30.6%	-26.0%	12.1%	19.8%	21.1%	4.8%	-	-	-	-
インキュベーション事業	4,920	8,704	13,000	18,191	4,647	9,343	14,584	19,928	-	-	-	-
前年比	70.2%	48.3%	24.7%	21.6%	-5.5%	7.3%	12.2%	9.5%	-	-	-	-
営業投資セグメント	1,478	1,667	1,894	2,867	253	404	715	801	-	-	-	-
前年比	2916.3%	2388.1%	29.0%	4.2%	-82.9%	-75.8%	-62.2%	-72.1%	-	-	-	-
保険セグメント	3,442	7,036	10,876	14,876	4,197	8,555	13,235	18,157	-	-	-	-
前年比	21.2%	21.2%	21.5%	21.8%	21.9%	21.6%	21.7%	22.1%	-	-	-	-
その他セグメント	-	-	228	448	197	382	633	969	-	-	-	-
前年比	-	-	-	-	-	-	177.6%	116.3%	-	-	-	-
<b>営業利益</b>												
ビジネスプロデュース事業	-	-	-	-	67	312	654	967	215	594	741	1,054
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	220.9%	90.4%	13.3%	9.0%
インキュベーション事業	-	-	-	-	60	128	332	62	-155	-286	-392	-1,160
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベンチャー投資セグメント	-	-	-	-	96	14	130	-166	-108	-384	-582	-1,382
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ペットライフスタイルセグメント	-	-	-	-	-6	180	289	333	-13	143	246	276
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-20.6%	-14.9%	-17.1%
HRイノベーションセグメント	-	-	-	-	-30	-66	-87	-105	-34	-45	-56	-54
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他セグメント	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
調整額	-	-	-	-	-221	-462	-675	-904	-235	-454	-648	-905
<b>旧事業区分</b>												
プロフェッショナルサービス事業	49	145	277	652	67	312	654	967	-	-	-	-
前年比	-80.7%	-81.9%	-75.8%	-61.3%	36.7%	115.2%	136.1%	48.3%	-	-	-	-
インキュベーション事業	366	331	388	395	79	115	309	55	-	-	-	-
前年比	221.1%	-	-63.3%	-61.8%	-78.4%	-65.3%	-20.4%	-86.1%	-	-	-	-
営業投資セグメント	282	242	50	261	96	14	130	-166	-	-	-	-
前年比	-	-	-94.2%	-58.7%	-66.0%	-94.2%	160.0%	-	-	-	-	-
保険セグメント	84	89	338	134	-17	101	179	221	-	-	-	-
前年比	-54.6%	-36.0%	72.4%	-66.7%	-	13.5%	-47.0%	64.9%	-	-	-	-
その他セグメント	-	-10	-12	-23	-30	-66	-87	-105	-	-	-	-
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

\*2021年3月期第1四半期より、従来の「プロフェッショナルサービスセグメント」の名称を「ビジネスプロデュースセグメント」に、「営業投資セグメント」を「ベンチャー投資セグメント」に、「保険セグメント」を「ペットライフスタイルセグメント」に変更している。また、「その他」の一部を構成していた連結子会社株式会社ワークスタイルラボ（WSL社）については、「HRイノベーションセグメント」を新設し、報告セグメントとして変更している。前第1四半期のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示している。

## 2021年3月期通期累計実績（2021年5月14日発表）

### 概要

- ▷ 2021年3月期実績：売上高27,776百万円（前期比22.1%増）、営業損失957百万円（前期は営業利益124百万円）、経常損失971百万円（同経常損失25百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失2,105百万円（同当期純損失198百万円）
- ▷ 達成率：同社では、株式市況やIPO動向に伴ってベンチャー投資セグメントの業績が振幅するため、業績予想を非開示としている。
- ▷ 前期比22.1%増収：ビジネスプロデュースセグメントは同13.4%減収。前第2四半期に市場調査事業から撤退したこと、および新型コロナウイルス感染症拡大により企業の一時的な新規事業マインドが冷え込んだ影響で減収となった。ベンチャー投資セグメントは同36.2%増収。複数件のトレードセールなどによる売却を実施した。ペットライフスタイルセグメントは同24.8%増収となった。新規保険契約数が旺盛なペット需要を背景に堅調に推移し過去最高を更新したことにより、売上高が前年同期比で拡大した。HRイノベーションセグメントは同15.0%増収となった。新型コロナウイルス感染症の影響による相殺もあったが、DX化の対応を含めた営業体制強化などの施策により売上規模が拡大した。営業損失957百万円：ビジネスプロデュースセグメントは前期比9.0%増益、ベンチャー投資セグメントは1,382百万円の営業損失計上（前期は営業損失166百万円）、ペットライフスタイルセグメントは同17.1%減益、HRイノベーションセグメントは54百万円の営業損失計上（前期は営業損失105百万円）。ビジネスプロデュースセグメントは市場調査事業からの撤退に伴う損失解消および管理コストの見直しを行った結果、増益となった。ベンチャー投資セグメントは当期のIPO予定銘柄が来期以降に延期なり獲得キャピタルゲインが少額に留まった。またコロナ逆風銘柄の業況悪化およびコロナ影響長期化も見据えた投資先評価方針の見直しを行い、多額の減損損失を計上した。ペットライフスタイルセグメントは保険契約の伸展に伴う諸手数料および集金費や新規契約獲得に係る事業費、保険金請求件数の増加による正味支払保険金や損害調査費が増加した。尚、損益実態を把握する上で有用な指標である調整後利益では営業利益1,014百万円（前期は調整後営業利益978百万円）となった。HRイノベーションセグメントの損失は縮小した。
- ▷ 同社が試算するNAV：2020年3月期末28,400百万円（1株当たり2,811円）から、当期末には32,400百万円（同3,244円）へ上昇。ビジネスプロデュースセグメントにおけるコロナ影響で低迷していた業界PERの回復（25倍から34倍）、および同社子会社アイペット損害保険株式会社の株価回復が主因。

※同社は、同社の重要な子会社であるアイペット損害保険株式会社に関して、普通責任準備金を未経過保険料方式により算定し、異常危険準備金繰入額の影響を排除した利益（調整後利益）を、損益実態を把握する上で有用な指標としている。そのベース（調整後利益ベース）では、同社全体の調整後経常損失233百万円（前期は経常利益619百万円）であった。

- ▷ セグメントごとの業績は、以下のとおり。
- ▷ 当第1四半期において、従来の「プロフェッショナルサービスセグメント」の名称を「ビジネスプロデュースセグメント」に、「営業投資セグメント」を「ベンチャー投資セグメント」に、「保険セグメント」を「ペットライフスタイルセグメント」に変更している。また、「その他」の一部を構成していた連結子会社株式会社ワークスタイルラボ（WSL社）については、「HRイノベーションセグメント」を新設し、報告セグメントとして変更している。前第1四半期のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示している。

### ビジネスプロデュース事業

#### ビジネスプロデュースセグメント

売上高は2,319百万円（前期比13.4%減）、営業利益は1,054百万円（同9.0%増）となった。

- ▷ 同事業は、「次代を担う大きな事業創造」（＝ビジネスプロデュース）をコンセプトに、主に大企業向けの事業創造支援や成長戦略立案支援に関する戦略コンサルティング、M&Aのファイナンシャル・アドバイザーを提供している。
- ▷ 売上高は、前第2四半期に市場調査事業から撤退した（次段参照）こと、および新型コロナウイルス感染症拡大により夏から秋頃に企業の一時的な新規事業マインドが冷え込んだ影響で前期比で減少した。セグメント利益は、市場調査事業から発生していた損失の解消、および管理コストの見直しを行った結果同増益となった。
- ▷ 連結子会社DI Asia（アジア地域で戦略コンサルティングや市場調査を展開）については、事業ポートフォリオの見直しを行った結果、市場調査事業を譲渡した。

## インキュベーション事業

インキュベーション事業は、ベンチャー投資セグメント、ペットライフスタイルセグメント、HRイノベーションセグメントにより構成されている。

### ベンチャー投資セグメント

売上高は1,091百万円（前期比36.2%増）、営業損益は営業損失1,382百万円（前年同期は営業損失166百万円）であった。

- ▷ 同セグメントでは、新規投資活動として、提携先ベンチャーキャピタルとの連携も含め、日本・インドを中心に投資を実行している。また、既存投資先ベンチャーに関しては、同社が深く支援することで成長加速が見込まれるステージ企業において資金と人材を投入している。
- ▷ 複数件のトレードセールなどによる売却を実施した一方で、当期のIPO予定銘柄が来期以降に延期なり獲得キャピタルゲインが少額に留まった。またコロナ逆風銘柄の業況悪化およびコロナ影響長期化も見据えた投資先評価方針の見直しを行い、多額の減損損失を計上した。

### ペットライフスタイルセグメント

売上高22,859百万円（前期比24.8%増）、営業損益は営業利益276百万円（同17.1%減）となった。

- ▷ 同セグメントは、連結子会社アイペットHDの中核子会社であるアイペット損害保険株式会社が運営するペット向け医療保険事業である。アイペットHDが完全子会社化したペット健康相談及びペット関連情報プラットフォーム事業を運営する「ペットオーライ社」を連結の範囲に含めている。
- ▷ 前述の通り、同社は、当セグメントの損益実態を把握する上において、調整後利益を有用な指標としているが、そのベースでの調整後セグメント利益は1,014百万円（前期は調整後営業利益978百万円）。差異は、普通責任準備金に関する調整額（当該金額の算定を初年度収支残方式から未経過保険料方式に変更）20百万円、異常危険準備金（繰入額の影響を排除）717百万円。
- ▷ 新規契約件数が旺盛なペット需要を背景に順調に推移したことにより（当期末で622,069件：前期末比113,844件増）売上高が拡大し、順調な成長を続けている。費用面では、保険契約の伸展に伴う諸手数料および集金費や新規契約獲得に係る事業費、保険金請求件数の増加による正味支払保険金や損害調査費が増加した。
- ▷ アイペット損害保険における基幹システム開発計画の方向性変更に伴い、過去に計上した資産の一部であるソフトウェア仮勘定残高1,369百万円を除去し、当該金額を固定資産処分損（特別損失）として計上した。

### HRイノベーションセグメント

売上高は1,101百万円（前期比15.0%増）、営業損益は営業損失54百万円（前期は営業損失105百万円）となった。

- ▷ HRイノベーションセグメントは、2018年8月に完全子会社化したフリーコンサルタントのマッチング・プラットフォーム事業を運営する株式会社ワークスタイルラボ（以下、WSL社）を指す。
- ▷ 新型コロナウイルス感染症の影響による相殺もあったが、DX化の対応を含めた営業体制強化などの施策により売上規模が拡大し、損失も縮小した。

## 2022年3月期会社計画

### 概要

ビジネスプロデュース事業は比較的将来の予測が立ちやすい一方、インキュベーション事業の一部については売上高の多くが株式市場における株式売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴って業績が振幅するため、業績予想を非開示としている。

- ▷ ビジネスプロデュース事業（セグメント）は、将来の売上高を構成する新規プロジェクトの受注高は、前第3四半期以降回復基調で推移。特に、コロナによる産業構造の変革の機運の高まりを契機に環境・社会分野のプロジェクトが急増している。広範なニーズを確実に獲得し、成長軌道に乗せるために、人材投資の加速・電通グループとの資本業務提携による強化など、ビジネスプロデュース基盤の拡張に取り組む。当該投資による費用増により増収減益を見込むが、中長期で強固な安定収益基盤を確立させる。
- ▷ インキュベーション事業
  - ▶ ペットライフスタイルセグメントは、引き続き拡大傾向にあるペット保険市場を背景として継続的な売上高の成長を同社は見込んでいる。費用面では、次の成長に向けた基盤固めを目的としたDXの推進などに伴う事業費の増加により、アイペットHDの調整後経常利益は880百万円（前期比21.4%減）を見込んでいる。
  - ▶ HRイノベーションセグメントは、コロナ影響は限定的であり、成長のためのDX、人材投資を継続し、引き続き収益拡大を進めていく。
  - ▶ その他セグメント（ピークス社）は、同社の強みであるファンマーケティング領域の知見を加えた新成長モデルを構築するフェーズであることから、当期は赤字を見込んでいるが、既にある程度収益化が見えているため、早期に業績寄与できる体制作りを進める。
  - ▶ ベンチャー投資セグメントは、業績が株式市況やIPO動向に伴い振幅することから、同社では見通しが立てにくい状況が続くと考えている。大型案件を含む複数件のIPO及びトレードセールによる売却を見込んでいるが、市況が期的に低迷するなどの状況に陥った場合は、キャピタルゲインの低下や投資先の引当が拡大するリスクが見込まれる。

### アイペット損害保険の2022年3月期会社計画

経常収益は、28,600百万円（前期比25.0%増）、主に、保険引受収益の増加を見込む。調整後経常利益は880百万円（同21.4%減）、調整後当利益は580百万円、主に長期的にコンバインド・レシオを低下させることを目的としたDXの推進等に伴う事業費の増加を見込む。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

## ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

## 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

## 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.  
東京都文京区千駄木3-31-12  
HP: <https://sharedresearch.jp>  
TEL : (03)5834-8787  
Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)